



©Yukiko Shibuya

# 鈴木 舞 & 小林 侑奈 Duo Recital

## 《Program》

フォーレ:ロマンス 変ロ長調 作品28  
Gabriel Fauré :Romance in B-Flat Major, Op. 28

フォーレ:ヴァイオリン・ソナタ第1番 イ長調 作品13  
Gabriel Fauré :Violin Sonata No.1 in A Major, Op. 13

サン=サーンス:死の舞踏ト短調 作品40  
Camille Saint-Saëns:Danse macabre in G Minor, Op. 40

ピアノソロ 小林侑奈(プログラム未定)  
Piano solo by Yuna Kobayashi

ラヴェル:ヴァイオリン・ソナタ 第2番ト長調  
Maurice Ravel:Violin Sonata in G Major

ラヴェル:ツイガーマ  
Maurice Ravel:Tzigane

2021年10月24日(日)

15:00開演 14:30開場

## 音楽堂 ano ano

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-49-2 ハイム・デルムンド1F  
(JR山手線 大塚駅 南口/都電荒川線 大塚駅前駅より徒歩5分)

全席自由 3,500円(税込)

チケットお申し込み ▶ [s.syoko0126@ezweb.ne.jp](mailto:s.syoko0126@ezweb.ne.jp)  
塩島璋子 080-5507-3795



# 鈴木 舞&小林侑奈 Duo Recital

## 鈴木 舞 Mai Suzuki, Violin

神奈川県出身。東京藝術大学附属高校、同大学を卒業。ローザンヌ、ザルツブルグ、ミュンヘンでピエール・アモイヤル、インゴルフトゥルバン各師に師事し、ディプロマ、ドイツ国家演奏家資格を取得。

在学中より国内外でリサイタルやコンサートに出演し、これまでにニコラス・ミルトン、ヨルマ・バナラ、イヴァン・レブシッチ、フィリップ・ペラン、小林研一郎、円光寺雅彦、飯森範親、金聖響らの指揮で、読売日響、東響、日本フィル、東京シティアフィル、山形響、日本センチュリー響、名古屋フィル、広島交響楽団、神奈川フィル、スイス・ローザンヌ室内管、フィンランド・クオピオ響、チェコ・モラヴィアフィル、ドイツ・ホーフ響、クロアチア放送響、ザグレブ・ゾリステン等と共演。

2005年、大阪国際音楽コンクールグランプリ、2006年、高校二年生で日本音楽コンクール第2位、翌2007年、チャイコフスキー国際コンクール(ロシア)最年少セミファイナリスト、2011年、アンリ・マルトール国際コンクール(ドイツ)ファイナリスト、2013年、ヴァーツラフ・フムル国際ヴァイオリンコンクール(クロアチア)優勝、オーケストラ賞。オルフェウス室内楽コンクール(スイス)優勝。2016年、スピヴァコフ国際ヴァイオリンコンクール(ロシア)第2位。2018年、コープミュージックアワード室内楽コンクール(イタリア)第2位。

2012年、宮内庁主催皇居桃華楽堂での御前演奏会に出演。

将来を嘱望される新世代のヴァイオリニストとして、2012年度シャネル・ピグマリオン・デイズ・アーティストに選ばれた。

2012-13年度文化庁芸術家在外派遣研修員、2015-16年度ローム ミュージック ファンデーション奨学生。2017-19年度メニューイン・ライブミュージック・ナウ(ドイツ)奨学生。

東京交響楽団と録音したベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲〜第3楽章、マズネ:タイスの瞑想曲が日経ミュージックセレクションCD「モーニング・イン・クラシック」に収録された。2017年にキングレコードよりデビューアルバム「Mai favorite」をリリース。2020年「ルドン、ロートレック展」(三菱一号館美術館)のオーディオガイド、並びにタイアップCDに演奏が使用された。

使用楽器は1683年製のニコロ・アマティ。

欧州と日本を拠点に活動している。

## 小林侑奈 Yuna Kobayashi, Piano

山梨市出身。山梨英和中学、高校を経て、桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻を卒業。同大学卒業演奏会に出演。イタリア・バスカール音楽院修了。ミケランジェリの高弟、ブルーノ・メツェーナ氏のもとで研鑽を積む。2013年、ルチアーノ・ルチアーニ国際音楽コンクールにて最高位を受賞したことをきっかけに、イタリア各地でリサイタルを開催、好評を得る。

幼少より、PTNAピアノコンペティションにおいて、B〜G級で全国決勝大会に出場し、金賞、銀賞、審査員特別賞等を受賞。第1回福田康子賞選考会に出演。やちよ音楽コンクール第3位。第6回やまなし県民文化祭賞、実賞受賞。大曲新人音楽祭優秀賞受賞。2013年度CHANEL Pygmalion Daysアーティスト。その模様は、テレビ山梨、山梨日日新聞で特集された。

音楽評論家・真嶋雄大氏による音楽講座や、ラ・フォル・ジュルネ音楽祭への出演、2016年にはドイツの老舗ピアノメーカー「ザウター」のプロモーションピアニストとしてドイツ本社を訪問、また全国7か所で演奏を行うなど(株島村楽器主催)、多方面で活動。

これまでに長沢あけみ、田崎悦子、黒田亜樹、ブルーノ・メツェーナ、オラーツィオ・ショルティエノ各氏に師事。松尾葉子氏指揮、トリフォニーホールジュニアオーケストラとリスト:ピアノ協奏曲第1番、船橋洋介氏指揮、ふじのくに交響楽団(静岡交響楽団)とベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第5番「皇帝」を協演。

現在、日本及びイタリアにてソリスト、室内楽奏者として演奏活動をしながら、後進の指導にも力を入れている。PTNAピアノコンペティション審査員。「スクリヤーピン全曲録音プロジェクト」メンバー。

## 鈴木 舞&小林侑奈 デュオ・リサイタル

2021年10月24日(日) 15:00開演(14:30開場)

音楽堂 ano ano

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-49-2 ハイム・デルムンド1F  
(JR山手線 大塚駅 南口/都電荒川線 大塚駅前駅より徒歩5分)

全席自由 3,500円(税込)

【チケットお申し込み】

塩島璋子 080-5507-3795 s.syoko0126@ezweb.ne.jp

または各出演者まで。

